

平成29年度区政会議の意見等における予算等への反映状況

番号	年月日	会議	委員名	意見等	対応方針	分類	予算措置
1	H29.11.2	こどもの未来部会	鈴木区PTA副会長	『子育て支援の情報を知らない方』や『こどもが保育園に入る前でママ友がいない状態で孤立している方』は、非常にしんどいと思う。そういう方にも子育て支援の情報が簡単に周知できる方法を考えていけたら良いと思う	子育て世帯の孤立解消に向け、昨年11月、こども子育てプラザにおいて、文字だけでなく、写真やイラストをふんだんに使い、スマートフォンで簡単に閲覧できる「いくのde育～の」という子育て支援情報のホームページを開設したところであるが、今後とも様々な場を活用した周知・啓発に努めていく。	①	【平成29年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組：3-1-1 地域で支える子育て支援 29予算 事業費予算額内で実施
2	H29.11.6	くらしの安心・安全部会	猪股部会長	生野区では築年数が長く老朽化した建物が数多くあり、以前には建物が突然崩れ、通行人の方が怪我をしたことがある。台風や震災の時には、大惨事になるので、区役所と消防署などで連携して、危険な建物を指定していただく取組みを行っていただきたい。また、老朽化した建物を解体するときは、大阪市から助成があることをもっと区民に広報してほしいと思う。	ご指摘のように、当区では戦前からの老朽化した家屋が密集し、空き家の増加も伴って、防災上も課題のあるエリアが、区内の三分の一を占めている。区としても、このような老朽危険家屋について、通報等により現地確認のうえ所管局につなぐとともに、周辺に危険を及ぼす空き家については、特定空き家として必要な是正指導を行っていく。また、引き続き自主的な建替に向けた周知啓発にも取り組んでいく。	① ②	【平成29年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組：1-1-3 安全・安心な住まいづくり 29予算額 314千円 ・具体的取組：1-1-4 空家等対策の推進 29予算額 154千円 【平成30年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組：1-1-3 空家等や老朽住宅等への対策 30予算額 634千円
3	H29.11.6	くらしの安心・安全部会	室谷委員	以前の区政会議で、生野区は本当に交通不便な地域となっているので、どうすれば問題の解消の方向にもっていけるのかについての学習会、検討会の場を設けていただきたいとの話をし、開催する方向になったと思うが、現在、どのような状況か。	学習会については、11月下旬から12月上旬頃で開催できるように調整を進めている。内容としては、地域交通や地域コミュニティ交通のコンサルティングの方から制度的説明をいただき、さらに実際に地域コミュニティ交通を導入している自治体からのお話などを考えている。→30年1月31日に開催。 また学習会と併せて、高齢者の交通の確保ということで、福祉有償運送の運転手と利用者のマッチング作業も同時に進めており、12月には運転手講習会の開催も予定している。→29年12月17日及び30年2月18日に開催。	① ②	【平成29年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組：1-2-3 生野区における地域福祉交通の導入に向けた支援事業(の一部) 29予算額 210千円 【平成30年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組：1-3-3 生野区における地域福祉交通の導入に向けた支援事業(の一部) 30予算額 273千円

番号	年月日	会議	委員名	意見等	対応方針	分類	予算措置
4	H29.11.9	まちの未来部会	川上 部会長	区に対する魅力についての区民アンケート結果をみると、どちらかといえば感じないという方が半分ぐらいいるので、あまり住みたくないまちかと思われる。もう少し何とかこれに対するの努力、我々の地域を活性化していくために具体策を考えていかなければと思う。	区民アンケートからも示されているとおり、区民が自分たちのまちに対して魅力を感じるようになることは、生野区が持続可能なまちになるうえで、大変重要な課題であり、課題解決に向けて、区にある地域資源を上手く内外に情報発信していくといったシティプロモーション戦略を委員の皆様にもお知恵をお借りしながら進めていきたい。	②	【平成30年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組:3-2-1 区民のまがまち意識を育てる ・具体的取組:3-2-2 「生野の魅力」の発掘・浸透 30予算額 17,469千円
5	H30.2.16	こどもの未来部会	新井 委員	「生きるチカラを育む絵本プロジェクト」の運営について、私も携わらせていただいているが、活動自体は良い取り組みなので、3ヶ月児健診以外にも活動の場をもっと広げていただきたい。	今、生野区として養成している絵本サポーターは、約20名います。現在は、3ヶ月児健診の時にだけ読み聞かせをしていただいておりますが、来年度には1歳6か月児健診にも広げていけるよう調整をしています。 また、今後、絵本サポーターと図書館の絵本ボランティアとで連携を図るなど、将来的には子育てサロンなど活動の場をさらに広げていきたいと考えております。	②	【平成30年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組:2-1-2 子育てが楽しくなるまちづくり(の一部) 30予算額 855千円
6	H30.2.16	こどもの未来部会	松田 副部会長	様々な事情によって、「学校に行きたくてもいけない子ども」や「不登校の子ども」がいる。そのような子どもが、どのようにすれば学校に来るようになるのか苦慮している。そのことも考えながら、本当に機能する新しい制度を考えてほしい。	新たな取組として今年度からこどもサポートネット事業を実施し、不登校などさまざまな課題を抱える児童生徒と子育て世帯に対して、学校と区役所が連携して総合的な支援を行ってまいります。	②	【平成30年度運営方針における関係取組】 ・具体的取組:1-4-1 真に支援が必要な方への確実な対応 30予算額(CM) 18,204千円

※分類

①当年度(29年度)において対応

②30年度運営方針に反映または30年度に対応予定